

講演・口頭発表プログラム

2021年6月26日（土）

<p>A会場 セッション1 (9:00~9:40) 座長 石割 文崇</p>	<p>B会場 セッション1 (9:00~9:40) 座長 青木 伸</p>
<p>1A01 多彩な多環芳香族炭化水素を封止した [5]ロタキサ ン型蛍光色素群の高収率合成と光学特性 (1.富山大 院薬) ○大石 雄基¹・宮岡 佑太¹・西沖 航平¹・芹沢 佳太¹・井上 将彦¹</p>	<p>1B01 プロトン解離性部位を有する蛍光性カリックス[4] アレーン誘導体を抽出剤として用いるナトリウム イオンの抽出蛍光光度定量 (1.和歌山大システム 工) ○中原 佳夫¹・古野 雄太¹・矢嶋 摂子¹</p>
<p>1A02 化学反応で駆動される液晶表面上での微粒子の遊 走の実現 (1.北大院理) ○景山 義之¹・宮房 昂平¹・ 佐々木 春菜¹</p>	<p>1B02 人工糖ペプチドと核酸の直交的自己集合体からな る超分子材料 (1.岐阜大工, 2.岐阜大 iGCORE, iGMol) ○池田 将^{1,2}</p>
<p>交代時間 9:40~9:45</p>	
<p>A会場 セッション2 (9:45~10:25) 座長 鍋島 達弥</p>	<p>B会場 セッション2 (9:45~10:25) 座長 壹岐 伸彦</p>
<p>1A03 様々な疎水空孔形状を持つα-シクロデキストリ ン二量体の合成と高分子包接挙動 (1.埼玉大院理 工) ○石丸 雄大¹・塚田 健太¹</p>	<p>1B03 半球状バナジウム酸化物分子に取り込まれた臭素 の反応性 (1.金沢大理工) ○菊川 雄司¹・渡辺 大 貴¹・瀬戸 健介¹・北島 大雅¹・林 宜仁¹</p>
<p>1A04 包接アニオンの交換によるπ配位性多面体錯体の構 造変換と金属挿入 (1.東大院工, 2.分子研) ○堂本 悠也¹・阿部 真大¹・山本 喜大¹・于正溯¹・藤田 誠^{1,2}</p>	<p>1B04 ジピコリルアミン型アゾプローブ超分子複合体の 金属イオン認識に対する構造効果 (1.上智大理工) ○橋本 剛¹・竹本 良樹¹・早下 隆士¹</p>
<p>休憩 10:25~10:40</p>	
<p>A会場 セッション3 (10:40~11:20) 座長 村岡 雅弘</p>	<p>B会場 セッション3 (10:40~11:20) 座長 中原 佳夫</p>
<p>1A05 二面性をデザインしたπ共役ポリマーの高次構造形 成能と光電子物性 (1.阪大院工, 2.東工大化生研) ○石割 文崇^{1,2}・阿部 大樹²・Yin Yalun²・佐伯 昭 紀¹・福島 孝典²</p>	<p>1B05 ポロネート分子系の室温燐光特性とその機能化 (1. 都立大院都市環境) 星光起¹・金久保 仁志¹・山本 雄 葵¹・○久保 由治¹</p>
<p>1A06 可逆性を併せ持つ可動性架橋異種高分子複合材料 の構築 (1.阪大院理, 2.山形大院有機材料, 3.JASRI, 4.阪大産研, 5.阪大高等共創, 6.OTRI) ○以倉 峻 平¹・村山 駿介²・池本 夕佳³・大崎 基史¹・山口 浩 靖¹・原田 明⁴・松葉 豪²・高島 義徳^{1,5,6}</p>	<p>1B06 ランタニド-シッフ塩基配位子錯体の結晶化を利用 するネオジムとディスプレイシウムとの分離 (1.東北大 院環境) ○鈴木 敦子¹・細堀 浩司¹・安部 佑美佳¹・ 唐島田 龍之介¹・壹岐 伸彦¹</p>
<p>交代時間 11:20~11:25</p>	
<p>A会場 セッション4 (11:25~12:05) 座長 後藤 敬</p>	<p>B会場 セッション4 (11:25~12:05) 座長 久保 由治</p>
<p>1A07 シクロデキストリン口縁部でのサイズ選択的ゲスト 認識 (1.東大院理) ○原野 幸治¹・花山 博紀¹・ 山田 純也¹・友塚 壱晶¹・中村 栄一¹</p>	<p>1B07 イミノポロネートで構築されるキラル自己集合体 の光学特性制御 (1.東大生研) ○佐々木 由比¹・鎌 戸 寛之¹・南 豪¹</p>

<p>1A08 温度およびpH応答性シクロデキストリン修飾コポリマーの分子認識誘起会合形成 (1.大阪産技研, 2.大阪工大) ○川野 真太郎¹・Jenni Lie^{2,3}・大木 隆誠²・村岡 雅弘²・静間 基博¹</p>	<p>1B08 軸配位結合を利用したポルフィリン類の超分子光捕集・電荷分離系 (1.日大理工) ○大月 穰¹</p>
<p>昼食 12:05~13:10</p>	
<p>P1会場 ポスターセッション1 (1P01~1P29) 13:10~14:00</p>	
<p>P2会場 ポスターセッション2 (1P30~1P57) 14:00~14:50</p>	
<p>休憩 14:50~15:00</p>	
<p>A会場 次回案内等 15:00~15:10</p>	
<p>A会場 SHGSC Japan Award of Excellence 2020 表彰式と受賞講演 15:10~16:20 座長 早下 隆士 AW1 含ホウ素超分子構造体の構築とその機能開拓 小野 公輔 (東工大) AW2 自己組織化単分子膜を活用した有機トランジスタ型化学センサ 南 豪 (東大生研)</p>	
<p>交代時間 16:20~16:25</p>	
<p>A会場 SHGSC Japan Award of Excellence 2021 表彰式と受賞講演 16:25~17:00 座長 佐田 和己 AW3 ペプチド金属錯体を用いた複合機能システムの創出 三宅 亮介 (お茶大基幹研)</p>	
<p>休憩 17:00~17:10</p>	
<p>A会場 特別講演 17:10~18:10 座長 山口 浩靖 S1 超分子化学素材としてのスマネン 櫻井 英博 (阪大院工・阪大先導研)</p>	

講演・口頭発表プログラム

2021年6月27日（日）

<p>A会場 セッション1 (9:00~9:40) 座長 灰野 岳晴</p>	<p>B会場 セッション1 (9:00~9:40) 座長 森内 敏之</p>
<p>2A01 多様な溶媒環境における発光効率向上を指向した [1]ロタキサン型蛍光色素の開発 (1.東大院総合) ○宮岸 拓路¹・正井 宏¹・寺尾 潤¹</p>	<p>2B01 十四員環テトラアザマクロサイクル配位子を用いた 三核鉄錯体の合成 (1.静大院総, 2.熊大院先端科学, 3.東工大物質理工) ○守谷 誠¹・高浜 諒¹・鴨 井 一樹¹・大山 順也²・早川 晃鏡³・難波江 裕太³</p>
<p>2A02 有機色素分子の自己集合が誘起する光触媒機能(1. 阪大院工) ○重光 孟¹・谷 陽平¹・為本 智恵¹・木 田 敏之¹</p>	<p>2B02 テトラキス (イソ) キノリン誘導体による亜鉛お よびカドミウムイオンの蛍光識別 (1.奈良女大理, 2.奈良女大共生セ, 3.奈良女大院人文総合科学) ○三方 裕司^{1,2,3}・竹腰 綾香³・金田 みのり³・米村 静香¹・青野 有理³・松本 有正^{1,3}</p>
<p>交代時間 9:40~9:45</p>	
<p>A会場 セッション2 (9:45~10:25) 座長 前田 大光</p>	<p>B会場 セッション2 (9:45~10:25) 座長 高島 義徳</p>
<p>2A03 混合するだけで可逆的にタンパク質を PEG 化可 能な変幻自在型超分子素材の構築 (1.熊本大院先導 機構, 2.熊本大院薬) ○東 大志^{1,2}・歌津 康生²・古 後 徹也²・田原春 徹²・小野寺 理沙子²・本山 敬一²</p>	<p>2B03 化学反応と連動する刺激応答性高分子の分子設計 (1. 北大院総化, 2. 北大院理, 3. 北大電子研, 4. JSTさきがけ) 久保田 美和¹・稲葉 奈月¹・納谷 昌 実¹・三島 幸太¹・小門 憲太^{3,4}・○佐田 和己^{1,2}</p>
<p>2A04 ヒドロキシウラシルを用いた金属イオン応答性ア ロステリックDNAzymeの開発 (1.東大院理) ○竹 澤 悠典¹・黄 薇恩¹・森 圭太¹・西山 康太郎¹・塩 谷 光彦¹</p>	<p>2B04 Planar chirality induction of pillararenes and chiral nanotube formation (1.Grad. Sch. of Eng., Kyoto Univ., 2.WPI-NanoLSI, Kanazawa Univ., 3.Grad. Sch. of Nat. Sci. and Tech., Kanazawa Univ.) ○Shixin Fa¹・Kouichi Egami¹・Suzu Akama¹・ Kenichi Kato¹・Shigehisa Akine^{2,3}・Tomoki Ogoshi^{1,2}</p>
<p>休憩 10:25~10:40</p>	
<p>A会場 セッション3 (10:40~11:20) 座長 秋根 茂久</p>	<p>B会場 セッション3 (10:40~11:20) 座長 生越 友樹</p>
<p>2A05 面不斉ピラーアレーンの静水圧印加によるキラリ ティー反転 (1.Sichuan Univ., 2.東工大理, 3.阪大 院工, 4.JSTさきがけ) Jiabin Yao¹・○水野 裕彬²・ Chao Xiao¹・Wanhua Wu¹・井上 佳久³・Cheng Yang¹・福原 学^{2,4}</p>	<p>2B05 キャビタンドを基にしたヘミカルセランドの合成 と分子認識 (1.広大院先進理工) ○原田 健太郎¹・ 関谷 亮¹・灰野 岳晴¹</p>
<p>2A06 Pd₆L₄四角錐の自己集合過程および速度論支配下 における生成物変換 (1.京大iCeMS, 2.東大院総合 文化, 3.京大院工) ○立石 友紀¹・高橋 聡²・菊池 勇²・新津 敬介²・佐藤 啓文³・平岡 秀一²</p>	<p>2B06 全てのベンゼン環の2,5位にメトキシ基が導入され た[6]シクロパラフェニレンの合成と刺激応答型ゲ スト包接 (1.東理大理, 2.東京高専物質工, 3.東工 大化生研) ○土戸 良高¹・成田 直生²・井手 智仁²・ 小坂田 耕太郎³・河合 英敏¹</p>

交代時間 11:20～11:25	
A会場 セッション4 (11:25～12:05) 座長 長崎 健	B会場 セッション4 (11:25～12:05) 座長 坂本 英文
2A07 人工ヘモグロビンモデル錯体による生体内一酸化炭素の定量および除去 (1.同志社大理工) ○北岸 宏亮 ¹ ・毛 齊悦 ¹	2B07 カリックス[4]アレーンジホスホン酸アンモニウム塩の結晶による水中希土類イオンの選択的捕集法の開発 (1.東北大院工) ○諸橋 直弥 ¹ ・大澤 真由 ¹ ・隅田 佐保子 ¹ ・加藤 豊 ¹ ・服部 徹太郎 ¹
2A08 アミドシクロデキストリン誘導体によるアニオン認識機構 (1.筑波大数理物質, 2.筑波大TREMS) ○中村 貴志 ^{1,2} ・米村 颯太 ¹ ・鍋島 達弥 ^{1,2}	2B08 キラル自己識別により合成した新規ホモキラルクリプトファンの選択的ゲスト認識と特異な錯形成挙動 (1.金沢大院自然, 2.金沢大WPI-NanoLSI) ○酒田 陽子 ^{1,2} ・金森 瑛大 ¹ ・秋根 茂久 ^{1,2}
昼食 12:05～13:10	
P1会場 ポスターセッション1 (2P01～2P20) 13:10～14:00	
P2会場 ポスターセッション2 (2P21～2P39) 14:00～14:50	
休憩 14:50～15:00	
A会場 セッション5 (15:00～15:40) 座長 寺尾 潤	B会場 セッション5 (15:00～15:20) 座長 石丸 雄大
2A09 Supramolecular Cyclodextrin Complexes for Electrochemical Detection of Metabolites in Water (1.Dept. of Mater. and Life Sci., Sophia Univ.) ○Maria Antonietta Casulli ¹ ・Kazuhiko Yoshida ¹ ・Takeshi Hashimoto ¹ ・Takashi Hayashita ¹	2B09 C-H結合が形成する非古典的水素結合に基づく発色団超分子の構造制御 (1.京都工繊大) ○森末 光彦 ¹ ・河西 美歩 ¹
2A10 ダブルデッカー型鉄フタロシアニン錯体のグラファイト表面へのスタッキングに基づく高活性メタン酸化触媒の合成 (1.名大物国セ, 2.名大院理, 3.JST/さきがけ, 4.分子研) ○山田 泰之 ^{1,2,3} ・豊田 結香 ¹ ・杉浦 琢哉 ² ・森田 健太郎 ² ・長坂 将成 ⁴ ・田中 健太郎 ²	
休憩 15:40～15:50	
A会場 特別講演 15:50～16:50 座長 木田 敏之 S2 ナノ空間で高分子を制御する 植村 卓史 (東大院工)	
受賞者発表・閉会式 16:50～17:10	